

え！認知症、認知症予備軍が28%いるの？

鷹の台自治会認知症予防PT

鷹の台自治会では厚労省のこのデータを見て民生委員の高齢者調査から800名超の高齢者で200名以上の方が対象になると驚き、2017年花見川区役所の支援をいただき、認知症予防プロジェクトを立ち上げました。

高齢者が認知症有病者になる前に高齢者の心身の健康づくりを進めることが急務で有ると認識し、各行事・サークルへの参加推進を進めました。

令和元年度 自治会行事8行事、一般行事11行事、サークル活動23サークル
地域参加支援事業1事業で延べ27000名以上の参加を見ました。



柏井ふるさとまつり



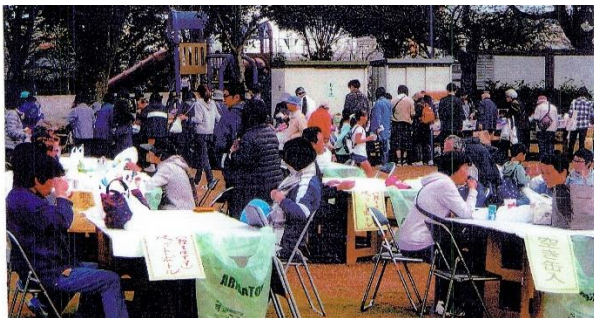
敬老の集い



鷹の台花と緑の会



グラウンドゴルフ場の整備



高齢者福祉バザー



パソコン教室

上記調査に基づき三分類し、住民全員が顔の見える自治会にすると結論付けました。

- ① サークル、自治会活動参加者グループ
- ② ①以外で向こう三軒両隣など顔の見られるグループ
- ③ 仕事人、入院、入所、ひきこもりなど顔の見えにくいグループ

今後の課題 ・③グループで現実に顔の見えない人が100～120人有り、本部役員、理事
民生委員、福祉活動推進員が中心となり、見守り活動に特化して活動。
・高齢化による①参加できても主催者になれない②準備段階での労働力低下と
人手不足の対処方法。